



まちの未来を考えよう

タウンミーティング



町では9月21日から11月16日まで、12回のタウンミーティングを開催し、町民の皆さんと引地真町長が意見交換を行いました。タウンミーティングでは、異なる年代や職業、立場の方から多くの意見や要望をいただきました。その中の一部ではありますが、第6次国見町総合計画に示されている、「6つのまちづくり」にごにお知らせします。

タウンミーティングとは

タウンミーティングとは、町民の皆さんと町長が町の課題や未来について直接語る集会のことで、誰でも参加できる対話型の集会のことです。直接対話で町政への理解を深めていただくとともに、町民の皆さんの意見を施策に反映させることを目的に開催します。



健やかに暮らせるまちづくり

問 高齢者が免許返納した場合の補助は。

答 免許返納の際に1万円のタクシースーを配布しています。(10月からタクシー利用券補助の実証事業も始めました)

問 町内の医院が無くなる可能性がある。町の対策を要望する。
答 県町村会でも地域医療の確保を国、県、国会議員へ働きかけています。

問 公立藤田総合病院に産婦人科を開設する考えはないのか。
答 県立医大は、日赤病院に派遣していた産婦人科医を引き上げたため、日赤の産婦人科が無くなりました。関係機関と協議します。

問 町の健診で、有料でもいいので検査項目を増やすことはできるのか。

答 町の健診で、有料でもいいので検査項目を増やすことはできるのか。
町には再建築するしかなく、膨大な費用がかかるため困難です。

【次ページへ続く】

答 オプションとして追加できる
検診項目があります。

問 若い母親と地域の接点が少ないので、空き家などを活用した居場所づくりの検討を。
答 来年度見直しをする子ども・子育て計画の中で検討しています。

問 国見町にもみんなが楽しく集まれるような場所があるといい。
答 誰もが使える多目的施設は必要だと思えます。過疎債を活用することも検討します。

問 敬老会で、子どものお遊戯などを披露できれば地域との接点が増えるのではないかと。
答 敬老会の検討委員会で協議することとしています。

問 介護関連業界では赤字経営の施設も多く、給与面でも安いなど苦労してやっている。町として実態を見て待遇改善の補助などの検討を。
答 物価高、施設の燃料費、光熱

水費の高騰などに対応するため、昨年から定額の助成をしています。今年度も同様の対応をします。今後も状況を確認しながら対応します。

安全・安心な優しいまちづくり

問 駅前、商店街の街灯が暗いので、町のイメージアップのためにも明るくしてほしい。
答 LEDに更新して照度が上がるのであれば検討したい。商工会と一緒に活用できる補助金を探します。

問 商店街の更地を町が買い取り、活用してはどうか。
答 個人所有の土地は、個人の判断で活用策を決めることが原則です。ただし、行政としても何らかの策は検討します。

問 文化センター体育館解体後の避難場所の確保をお願いしたい。
答 観月台文化センターと国見小学校体育館が避難所に指定さ

れています。観月台文化センターは、全館で避難者を受け入れれます。

問 観月台の体育館再築を空調整備で。避難所が観月台文化センターでは、他業務に支障をきたすのではないかと。
答 非常時、観月台文化センターの利用に制約が出るのは避けられません。昨年のタウンミーティングでは、再築するならば利用しやすい体育館を、との声が多数でした。一方、町には他の町村に比べても多い5つの体育館がありますが、設備は古いものです。今の基準に合う新たな体育館を建設しながら、集約していくことも検討しなくてはいけない時期です。利用者の要望、場所と併せ財源も検討します。

問 観月台文化センターの展望台は改修しないのか。
答 東日本大震災以降、倒れないように鋼鉄製パイプで補強し

問 高齢者が多くの人と交流できるように、交通の利便性を確保してほしい。タクシー補助とはにか。
答 高齢者が多くの人と交流できるように、交通の利便性を確保してほしい。タクシー補助とはにか。

問 山崎館と山崎北の公民館が地震により使用できなくなった。公民館の隣に屯所があり、建て替えの話があるが、その詰りめ所を大きくして町内会が活用することはできないのか。
答 消防屯所は町村合併以前に建設されたものです。老朽化しているため消防団と更新の協議をしています。一方、集会所の建設は、町が費用の一部を補助する制度がありますが、地元が費用を負担し合って建設することが基本です。地区で協議した後、町内会経由で相談ください。

【次ページへ続く】